

オキナワテイショウソウ



学名 Ainsliaea macroclinidioides var. okinawensisokinawensis
 科名 キク
 別名 オキナワハグマ、マルバハグマ
 区分 そうほんるい 草本類
 分布 かごしま 鹿児島 (トカラ列島以南)、
おきなわ 沖縄、たいわん 台湾、ちゅうごく 中国

は かたち 葉の形 らんけい 卵形
は ふち 葉の縁 きよし 鋸齒
は さき 葉の先 えいけい 鋭形、どんけい 鈍形
は しゅるい 葉の種類 たんよう 単葉
は つきかた 葉の付方 ごせい 互生
は きぶ 葉の基部 せつけい 切形、がた ハート形
み しゅるい 実の種類 か そう果
はな がくいろ 花・萼色 しろいろ 白色

せつ
説
めい
明

さんち じゅりん した は たか たねんせい そう
 山地の樹林の下に生え、高さ 35-75 cmの多年生の草
ほん は くき ちゅうおうぶ あつ らんけい なが
 本です。葉は茎の中央部に集まり、卵形で長さ 6-13
ひょうめん みどりいろ こうたく うらめん たんりよくしよく け
 cm、表面は緑色で光沢があり、裏面は淡緑色で毛が
はな そうじょう かじょ ちい しろ はな
 あります。花は総状花序で小さな白い花をつけます。